

2015 8/11

No.2000

毎月第2・第4火曜日発行

一般社団法人  
—神奈川政経懇話会—

# 政経 かながわ



3年に1度の祭典「Dance Dance Dance@YOKOHAMA2015」が1日、横浜市内で始まった。オープニングを飾る「横浜ダンスパレード」が同市中区の日本大通りなどで開かれ、ピカチュウが踊るなど盛り上げた。



## contents

視点・点描	3
多様な出会いで課題解決	
2000号記念	4
上野孝理事長あいさつ	
2000号記念	5
会員の提言・事務局から	
講演録	8
「仕事は楽しく 自分に限界をつくらない」 日本レストランエンタプライズ「駅弁マイスター」 三浦 由紀江	
政治	12
議論進まぬ軽減税率	
適用対象、理念見えず	
経済	14
企業『性悪説』で監視強化を 社外取締役の選任見直し	
企業最前線	16
掃除機市場、2台目需要狙う ステイック型など強化	
くらし2015	18
認知症の人と共にイベント	
広告珍談	20
おもしろい乗り物① 乗合馬車、走る！	
NNAアジア経済リポート	21
会員のページ	22
設立50周年は来年4月に(その13)講演録抄録③	
会員の動き	
会員のページ	23
設立50周年は来年4月に(その13)講演録抄録③	

### 事務局だより

- ◇横浜定例講演会・臨時総会・会員懇親会  
2015年9月18日（金）  
横浜ベイシェラトン ホテル＆タワーズ
- ▽定例講演会  
13時30分～15時、4階「浜風」  
講師は政治ジャーナリストの後藤 謙次氏  
演題は「二期目に入る安倍政権とTPP国会」（仮題）
- ▽臨時総会  
15時10分～同20分、4階「浜風」
- ▽会員懇親会  
15時30分～17時、4階「清流Ⅱ」

# 視点



## 多様な出会いで課題解決

今や、インターネットを通じて、簡単に人と情報交換できる時代だが、総じて希薄なつながりにとどまる。本当に自分に必要な人となるにはどうすればよいか。その答えの一つが、「サード・プレイス」と呼ばれる場づくりだ。東京都心をはじめ、横浜など首都圏で増えている。

端を発し、コミュニケーション・スペースなど、形態も多様化している。東京駅近くの「3×3Labo」や、横浜・港北ニュータウンの「シェアリー・カフェ」なども最近話題になっている。

私はもっぱら、行きつけの野毛の居酒屋で、会社以外の異業種の人たちと情報交換している。これも広い意味の「サード・プレイス」

会社勤めでは既存の枠組みにとらわれがち。「やりたいことはあるのにスキルがない」「スキルは背中を押していきたい。この人とつながれば、自分の思いを達成できることもあるかも知れないと夢が膨らむかもしれない。こうした「もやもや」が、吐き出されることで、思い切った

杉本さんは「『これをみんなでやつたら面白い』を実現するため、歩み出される。これが、多様な出会いの集積は、社会の

実践へつなげることだ。「サード・プレイス」では、ビジネスマン、NPO関係者、学生、主婦、学者など、多様な業種、専門知識を持つ人たちが世代を超えて集い、アイデアを出し合い、実践につなげる手立てを考えていく。

篠彦さん（25）から話を伺った。COMxが目指すのは、コミュニケーション・スペースの足りない部分を補う共創の場だ。

自宅でも職場でもない「第3の場所」。シェアオフィスなどから

の居酒屋で、会社以外の異業種の人たちと情報交換している。これ

のゲストトーキーで、「COMx虎ノ門」チーフプロデューサー杉本

春名 義弘（神奈川新聞社編集委員）

